

もうすぐ国体!!



“がんばら〜で 国体”

平成18年開催、のじぎく兵庫国体

市民総参加で盛り上げる、手づくりの大会
みんなでもてなし、
一緒に国体を感じよう

国体は、郷土の代表選手による「する」、トップレベルの競技を「みる」とともに、みんなが参加して「ささえる」大会です。

この「する、みる、ささえる」は、のじぎく兵庫国体の基本目標です。

そこで、豊岡市の3つの基本目標「する、みる、ささえる」を紹介します。

する

第61回国体冬季大会に地元高校生出場

豊岡市でもたくさ

んの方々が国体出場を目指し、日々の練習に励んでいます。のじぎく兵庫国体に先立ち、第61回国民体育大会の冬季大会が開催されました。



熱戦が繰り広げられたアイスホッケー競技大会

スケート競技・アイスホッケー競技が、1月28日から2月1日まで北海道苫小牧市で、スキー競技が2月19日から22日まで群馬県片品村で行われました。

この大会に豊岡市からは、アイスホッケー競技に8人、スキー競技に1人が出場しました。

アイスホッケー競技（少年男子）では、第1回戦で福岡県と対戦し、熱戦の末、1対4で惜敗しました。本市出身の高校生8人は全員出場し、健闘しましたが、あと一歩及びませんでした。

豊岡市からの出場選手

(敬称略)

アイスホッケー競技(少年男子)
井藤栄二(気比) 井藤裕正(気比)
清水 翼(瀬戸) 背戸貴光(森津)
船谷大介(瀬戸) 増田竜馬(瀬戸)
山崎肅福(気比) 山根旭弘(下陰)

スキー競技(クロスカントリー・リレー・成年男子)
佐古昌洋(九日市上町)

アイスホッケー・スキー
競技に関する問合せ
国体推進課 ☎26・1330

みる

みんなで応援しよう！応援団を計画中

兵庫県で国体が開催されるのは、半世紀ぶりです。今年は、この感動の舞台を肌で体感できるチャンスです。全国から集まるトップレベルの選手たちが見せる技術

を、市内各競技会場に超越し
いただき、観戦ください。
実行委員会では、地域をあげて選手団を応援する「地域応援団」や、学校単位で応援に行く「学校観戦応援団」の組織づくりを計画しています。多くの皆さんの参加で国体を盛り上げ、歓迎の気持ちを熱い声援にかえて、選手にエールを送りましょう！

国体開催200日前イベント

ソフトボールフォーラム
開催!!競技に親しもう!
国体プレイヤーがやって来る

宇津木妙子さん講演会
「夢と人生」

3月11日(土)
午前9時45分
日高文化体育館

アテネ五輪日本女子ソフトボールチーム監督の宇津木妙子さんによる講演を行います。



宇津木妙子さん

アテネオリンピックでの感動秘話や各地での国体の話などを聞ける絶好の機会です。で、ぜひ参加ください。

先着500人には参加記念品を進呈!

また、講演会では、サインボールや国体グッズなどが当たる抽選会も用意していますのでお楽しみに。

講演会終了後は但馬ドームに会場を移し、坂井寛子投手と全日本チャンピオン「日立&ルネサス高崎」主将の岩淵有美選手による実技指導を行います。

ソフトボールに関する問合せ
日高総合支所 国体推進課 ☎42・1117

ささえる

愛称 寄宿

のじぎく兵庫国体では、県民の皆さんがさまざまな場面で大会を支えています。

豊岡市では、全国から訪れる多くの方々を温かく迎えるため、市民の皆さんの力を借りながら、街角の花作りや歓迎プランター花の育成などの取り組みを進めています。

なかでも出石町では、一般家庭の協力を得て「民泊」を行います。「いずし宿」と称する民泊について、その内容と関係者の声を紹介します。

共同民泊で受け入れ

民泊の方法はいろいろとありますが、出石の民泊は、朝食・夕食の食事を地区公民館等で共同調理により提供し、宿泊・入浴等をそれぞれの民泊家庭で行う「共同民泊」の方法を採用します。

選手団受け入れの組織で各

地区ごとに「協力会」を立ち上げ、会長を中心に、総務・美化・歓迎・調理班を区民全員で担当し、選手団を受け入れます。

一家庭で2、3人の選手が宿泊しますが、郷土話に花が咲き、和やかな雰囲気です。試合に臨んでいただけたらと思います。

兵庫県では4市が実施

のじぎく兵庫国体では、三木市(吉川)・小野市・宍粟市(一宮)・豊岡市(出石)の4市が民泊での国体開催を行います。

ここに残る国体の開催に向けて、出石住民が一体となって取り組んでいきます。



民泊についての問合せ

出石総合支所 国体推進課
53・2466

喜ばれるおもてなしを

兵庫県中央指導員
(調理指導)
出石町魚屋
大下紀子さん



いよいよ、のじぎく兵庫国体の本番が近づいてきました。出石では選手を一般家庭で受け入れるため、食事の調理講習会を各校区ごとに実施しました。調理班の皆さんも大変熱心で、手際のよさは抜群です。4月以降も講習会を重ねて実施し、全国各地からの選手団の方々に喜ばれるおもてなしができればと思います。

幸せの種をまきましょう

花の苗の供給と指導
出石町三木
西谷ゆかりさん



出石町では、種まきからの花いっぱい運動を考えています。苗を各協力会へ配布し大会本番へ向けて育てていきます。これを機に一人でも多くの方が花作りに挑戦し、地区の花を咲かせ、花いっぱいの町になればすてきだと思いませんか？皆さんも幸せの種まきにご協力ください。

台風災害時の恩返し

民泊実施家庭
出石町鳥居
廣井英二さん



一昨年の台風23号で鳥居地区は大被害に遭いましたが、多くのボランティアのお陰で復旧ができ、各自宅の復興もあと数軒になりました。台風後は、とても民泊などできないと思いましたが、多くの方に助けていただき、人の熱い温もりを感じました。まだ大変ですが、台風で得た人の熱い心で、今度は私たちが選手・監督の皆さんに真心を込めたおもてなしができるように頑張りたいと思います。

食事は調理班に任せて！

調理班班長
出石町川原
岡本美也子さん



まだまだ先の事と思っていた国体が、気が付けばすぐそこまで……。調理に関してそれなりに準備をしてきましたが、本番のことを思うと不安になる点が多々あります。しかし、幸いにも川原地区には、調理にたけた心強い仲間たちがたくさんいます。一致協力して選手たちのお世話をしたいと思います。「おいしい食事は調理班にお任せを！」